

# 社会保障委員会 NEWS

発行：社保委員会事務局

## ■ 仮設住宅での健康相談会始まる！

### 山王仮設住宅（45戸）15名来場

仮設入居者への支援として毎週木曜日に予定している健康相談会が、昨日7月7日多賀城・山王仮設でスタートしました。第1回目のスタッフは、佐藤美・本郷の両 Dr、医学生1名、佐藤良子副看護部長と看護師3名、放射線技師2名、事務2名、友の会1名の計12名で、仮設の談話室を借用して行いました。



### <開始15分前には10名の方が集合。「仮設で初めて談話室に集まりました」>

会場設営のため、担当事務が早めに談話室に行ったところ、入居者の方が次々来場し開始15分前には10名の方が集合し、スタッフの到着を待つ状況になりました。入居者のみなさんは、「道で会う程度だったけど、こうしてお話しするのは初めて」「以前は、どちらにお住まいですか？」など、初めての顔合わせで会話が弾みました。中には、携帯電話の番号を交換する方も。スタッフは到着後、皆さんの前で自己紹介してから健康相談を開始しました。

### <15名来場、脳梗塞疑いの方も。夜間外来受診>

15名の方が来場、看護師の血圧測定と問診後に気になる方を佐藤美 Dr が診察する手順で始まりました。談話室が15畳1室と手狭なため、診療スペースの確保もままならない状況でした。血圧150以上の方が6名おり、うち通院服薬中の方は3名。不眠を訴える方も一定数おられました。

#### <気になった方>

70代男性：1週間前からめまい。2日前から右手脱力感。→佐藤美 Dr

が夜間外来受診をすすめ、当院受診しMRI撮影。翌日には今田院長外来受診し、神経所見があるため経過観察となりました。

70代男性：最高血圧190、高血圧の薬を津波で流され現在服薬していない。避難所にいる頃から3日に1度の下痢症状が続いている。→奥さん、当院かかりつけ。次回奥さん受診時に一緒に予約して受診することとなった。佐藤副看護部長が外来に申し送りしておくこととした。

80代女性：最高血圧199、胃切除しており他院かかりつけ。早めの受診と受診時に血圧の相談するように促しました。

また、心のケアチームの対応が必要な方も複数おり、心のケアチームの訪問につなげることにしました。

### <通院・買い物の交通費が大変>

多くの方々が、交通の便の悪いため、通院や買い物時にタクシーを使用しなければならないこと、そのために交通費負担が心配で病院にかかりにくいことを話してました。来週以降も引き続き仮設住宅での健康相談会を行いながら、出された要望を行政へも伝える取り組みも行います。

#### <参加スタッフの感想>

- 車がない方は30分以上も歩いて買い物に行っている。血圧190台の他院かかりつけの方も、継続通院されるか心配だ。(看護師)
- 親子3人暮らしの方も、周囲と交流なく暮らしていた。不便やストレスがあっても「ありがたい」と我慢している。集会所の活用でコミュニティー作りが必要だ。今回のような機会をもっと作れたらよい。(看護師)
- 今回の相談会は、新たなコミュニティー作りに貢献すると思う。メディアでは知ることのできない実情を知れて大変良かった。(医学生)
- 女性の疲れが目立っている。生活への不安が重なっているのではないか。(医師)

